

# 関東大震災 朝鮮人虐殺は、なぜ起こったのか

2024年2月11日（日） 14時～16時半  
\*受付は13時半から

岐阜市文化センター（3階展示室） 資料代500円

講師

関原正裕さん（日朝協会埼玉県連合会 会長）



講師の紹介

1953年生まれ。一橋大学社会学部卒業。1978年から2019年まで埼玉県立高校社会科教員。2012～13年。埼玉県立高等学校教職員組合委員長。2018～22年。歴史教育者協議会副委員長。さいたま教育文化研究所副所長。著書に『知っておきたい、日本と韓国の150年』（学習の友社2020年・共著）、『創られた明治、創られる明治』（岩波書店2018年・共著）、『関東大震災朝鮮人虐殺の真相』（新日本出版社2023年）

ピーストークデイは、50年前から「紀元節復活」「明治百年」キャンペーンに抗い、歴史の偽造を許さず、戦争と平和を考える取り組みを行ってきました。

今回は、関東大震災の朝鮮人虐殺に焦点を当てました。2023年は、関東大震災100周年でした。全国各地で講演会が開催され、書籍の発行も相次ぎました。映画「福田村事件」も上演されています。

関原さんは2023年、埼玉における関東大震災時の朝鮮人虐殺事件についてまとめた著書を発刊されました。関原さんは、さいたま市見沼区での事件を取り上げ、日本史の授業で生徒とともに朝鮮人虐殺の意味について学んでこられました。

事件の真相を知るとともに問題の本質について一緒に考えましょう。

主催：2024年ピーストークデイ実行委員会

（構成団体：岐阜県歴史教育者協議会・岐阜県教職員組合・岐阜県平和委員会・岐阜地区労連・新日本婦人の会岐阜支部・憲法9条を守る岐阜県共同センター・岐阜市平和資料室友の会・日本国民救援会岐阜支部）

◆問い合わせ先 岐阜県教職員組合 石樽（いしぐれ）Tel.058-215-7301 メールアドレス info@gifukyoso.jp